

3月23日(月)

必要としているのは誰ですか？

聖書朗読 ローマ 12:1~8

人は、たとえ全世界を手に入れても、まことのいのちを損じたら、何の得がありません。そのいのちを買い戻すのには、人はいったい何を差し出せばよいでしょう。

マタイ 16:26

先日、私が住んでいる老人ホームでの仲間と製粉所の見学に行ってきました。一連の工程作業と巨大な機械を見た後、私たちのガイドが質問しました。「ここで作られた小麦粉を欲しい方はいらっしゃいますか？」 結局、誰一人欲しいという人はおらず、沈黙するだけでした。私たちは、老人ホームで常に食事が用意され、もはや自分たちのために料理することはありません。誰も手を動かす必要はなくなってしまったのです。私は、そのガイドががっかりしなければいいなと願います。しかし、製粉された小麦粉は、私たちの必要なものではなかったのです。

その後、私はあの時の沈黙について考えていました。もし、悪魔の誘惑に駆られたら、このように答えられたら素晴らしいでしょう。自分が不憫か？ いいえ！ 他人のことがうらやましいだろう？ いいえ！ 噂話がしたいのか？ いいえ！ 盗んでしまえ！ いいえ！

神様は、私たちの真に必要なものを与えてくださっています。私たちは悪魔の誘惑に沈黙したいものです。

どうか、私の意志、情熱、意思、高慢心を取り除いてください。

私はあなたに全てを明け渡します。

神様、どうか、私の中に留まってください。

—— J, エドウィン オー

讃美歌 339

祈り 神様。霊的な糧と私たちの感情と肉体の必要性への全ての備えに心から感謝します。どうか、私たちはあなたが与えてくださっているものに目を留め、私たちの必要性をあなたの基準に合わせられるように、助けてください。

イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

キャシー・ドーキンス
ワシントン州 バンクーバー

今日の力

2015年3月23日～3月29日

翻訳 山田エミ

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

3月24日(火)

神様の愛のみ

聖書朗読 エペソ 1:3～4

私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできません。

ローマ 8:38～39

私は、アブラハム、ダビデ、ルツのような素晴らしい人々を導いた神様が、私の祈りを今まさに聞いてくださっているのだということに感動します。私たちの文化は、人気、富、美しさということを殊更強調します。そして、神様は聖霊を通して、普通の人々の祈りを聴き、答えてくださっています。神様の愛のようなものは、一切存在しません。

神様の偉大な創造物は豊かさや高名さのために創られたものではありません。私たちを取り囲む美しいものを、全ての者たちが楽しみ、そして感動するために創造されたのです。神様は愛のみで創造されたのです。

教会は、全ての者たちが、尊ばれ、全てを包み込むキリストのみからだです。私たちが普段、障害としてみなす特質のものは、みなキリストの教会においては、目に見えません。お金持ちも貧しい者も、人種も奴隷も自由もそこには存在しません。神様の中では全てが一つなのです。神様の愛だけが、それを可能にするのです。

悪魔は、神様が個人的な祈りから遠ざかっているという嘘を私たちに信じさせようとしします。私たちの文化が考える人たちしか、神様の御計画には含まれないということを知っています。私たちは神様の愛の他に何も無いということを知っています。私たちは神様を天の父と呼びます。神様の愛のようなものは、他には一切存在しないのです。

聖歌 282

祈り 親愛なるお父様である神様。あなたの愛の深さはとても測りきれません。ありがとうございます。

イエス様の御名によって。アーメン。

カレン・ゴウワー

テネシー州 キングストン

3月25日(水)

決して絶えることがない愛

聖書朗読 Iヨハネ 4:7～21

こういうわけで、いつまでものこるものは信仰と希望と愛です。その中で一番すぐれているのは愛です。

Iコリント 13:13

人生は旅のようなものです。そして、愛は、人生を意味のあるものにします。愛があるからこそ、人生は喪失や失敗にも関わらず、その旅路が勝利へと向かうのです。

神様は、私たちの心に永遠性を備えられました。そして、私たちをご自身のイメージどおりに創造されます。神様のイメージの型の中で、私たちは神様と他の人々を愛するために形作られます。

神様は愛です。神様はこうおっしゃいます。「わたしは耐えることのない愛であなたを愛しています。愛の親切であなたを描いています」と。私たちは、愛されているということを知っています。なぜなら、『神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。』(ヨハネ 3:16)からです。

私たちは、愛されているということを知っています。なぜなら、『キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。』(ローマ 5:8)と聖書には書かれているからです。

使徒パウロは言いました。『愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、怒らず、人のした悪を思わず、不正を喜ばずに真理を喜びます。すべてをがまんし、すべてを信じ、すべてを期待し、すべてを耐え忍びます。愛は決して絶えることがありません。』(Iコリント13:4～8)

讃美歌 87b

祈り 私たちの愛の神様。そしてお父様。あなたの愛、そして慈しみをありがとうございます。どうか私たちの罪をお赦しください。そして、私たちを導き続けてください。

イエス様の御名によって。アーメン。

S・ビル・ジメネズ

カリフォルニア州 サンフランシスコ

3月26日(木)

弱さの中でこそ力強く生きる

聖書朗読 ヘブル 4:14~16

しかし、この私は、神の家にあるおい茂るオリーブの木のようにだ。私は、世々限りなく、
神の恵みに拠り頼む。 詩編 52:8

私は、軍人の家族の一人として育てられ、その経験が私の人生観に大きな影響を与えました。私は、家庭において、あるいくつかの決まりごとに慣れてしまいました。それは、必ずしも悪いことではありませんでした。私たちは、一日の中に規則があったほうがうまくいくのです。しかし、結果として、私は、いつも正しいことをきちんとすることで、挑戦されているような気持ちになりました。私は、完璧でないといけないんだと、思いました。この私の人生に置かれた重荷は、たびたび私自身を、私の神が与えてくださった恵みによってではなく、自分の欠点によって定義するようにしました。神が私を完璧にさせなかったということを知るために、多くの時間がかかりました。しかし、神は、ご自身の完璧な愛と共に、イエス・キリストを通して、ご自身の恵みと力に満ちた人生を送ることを助けてくださいました。

神は使徒パウロに言いました。『わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである。』(Ⅱコリント 12:9)。私たちは日々キリストに私たちの心とたましいを明け渡したときに、神の視点から自分たち自身を見ることが出来ます。それは、私たちの限界を通した見方ではなく、とても生き生きとした見方です。私たちはもはや、完璧になることは出来ないから、私たちは取るに足らないという考え方に縛られる必要はないのです。あなたが見る神の恵みはあなたにとっても私にとっても、とても十分なものなのです。

讃美歌 310

祈り 親愛なる神様。私たちは不完全であっても、あなたの完璧な恵みが私たちを包み込んでくださっていることを感謝します。

あなたの大切な御子の御名によって祈ります。アーメン。

キャシー・R・メリディス

テキサス州 フォートワース

3月27日(金)

ゲッセマネ

聖書朗読 マタイ 26:36~46

それからイエスは弟子たちといっしょにゲッセマネという所に来て、彼らに言われた。「わたしがあそこに行って祈っている間、ここにすわっていなさい。」

マタイ 26:36

エルサレムの市の壁の外に、ゲッセマネがあります。そこはとても美しい、オリーブの果樹園です。よく、そこは庭園と呼ばれます。なぜなら、イエス様とその弟子たちがよく祈りをささげた平和の場所であるからです。ゲッセマネはまた、イエス様が苦痛と心配の過酷な時、私たちの神様の決心の宗教上の場所として描かれます。

ゲッセマネは、言葉としては、油が注がれた場所という意味です。この庭園では、オリーブが収穫され、大きな石の下での大きな圧力で、オリーブ油が搾り出されます。この工程を通して、明かりを灯す燃料を供給し、傷を癒し、心身に栄養を与えるという素晴らしい油が得られます。

ゲッセマネで、イエス様は、痛みの苦痛から逃げ出したいという願いと、十字架上のイエス様の死を通して、人類を救うという父なる神の意思の間で、葛藤しました。イエス様の血は、私たちの道を照らし、私たちの罪の傷を癒し、乾いた私たちの魂に力を与えてくださいます。

あなたは、苦痛の中に自分自身を見出した時、神様を心に留めましょう。あなたの恐れや願いを祈りましょう。そして、主の意思がなされるように願い求めましょう。そして、主の意思を受け入れましょう。あなたが心を明け渡すとき、神様が良いことをなさることを可能にされます。

讃美歌 399

祈り お父様。どうか、私たちが困難に陥った時、あなたの意思を選び取ることが出来ますように助けてください。

イエス様の御名によって。アーメン。

ローリー・キール

テキサス州 キャニオン

3月28日(土)

耳を傾け

聖書朗読 マタイ 13:18～23

良い地に蒔かれるとは、みことばを聞いてそれを悟る人のことで、その人はほんとうに実を結び、あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結びます。

マタイ 13:23

私は自宅の裏庭で美しい鳥たちに餌をやることを諦めたことがあります。どうしてか？ おなかをすかせたリスたちが、鳥たちを脅かして、餌箱を襲撃するところを目にしたからです。それでもまだ私は美しい羽につつまれた友人を見守るべきでしょうか？ 退屈しながら、私は上着と手袋を身に付け、散歩に出かけました。

来週の月曜日の予定を、優先順序をつけながら、思い悩んでいる時、私は、ショウジョウコウカンチョウの甲高い鳴き声に気がつきました。ハッとして私の思いから戻ると、私の視線は、高い松の木の上の枝に移りました。彼は、深緑の枝に形作られた中に緋色の羽を休めていました。静かな夜に響く彼のきれいな鳴き声は、人々を魅了します。

種を蒔く人のたとえ話は、耳を傾けるということを説いています。私たちの創造者は、多くの方法で私たちに話しかけています。実際に、神様は私たちが聴くか聴かないかに関わらず、私たちに話しかけています。主のメッセージは、耳を貸さない者にも、耳を傾ける者にも語りかけています。私が気を取られていた時に、ショウジョウコウカンチョウの鳴き声は幸運にも私の耳に入ってきました。それはとても幸せな気分になりました。神様は、私たちを祝福するために、私たちの最大の関心事を取り除こうとされます。あなたの耳は神様に開かれていますか？

讃美歌 453

祈り 宇宙、そして全ての良いものを創られた神様。どうか、あなたが私たちに注ぐうとしていらっしゃる祝福に注目することが出来る目と、傾けることが出来る耳を、私たちにお与えください。

イエス様の御名によって。アーメン。

マデライン・ピーターソン

ネブラスカ州 ヘイスティングス

3月29日(日)

神と私たちの相互関係

聖書朗読 ネヘミヤ 2:1～9

私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。

ペリピ 4:13

ネヘミヤは旧約聖書の英雄です。彼は臆病な信仰者でも神とチームを組めば、やがて強大な者になるということを証明しました。ネヘミヤの兄ハナニが、エルサレムが地に埋まり、その城壁が崩壊したと言いながらエルサレムから帰ってきた時、ネヘミヤは数日間泣き続けました。スサの首都で、ペルシアの王アルタシャスタの献酌官として、ネヘミヤは王の助手になる道を追い求めようと決めました。そうする前に、彼は断食して、数か月間祈り続けました。彼は、準備が出来た時、悲しみの表情で王の前に出ました。王は、ネヘミヤが悲しみの中にいることに気がつき、どうしてか、尋ねました。

ネヘミヤは王に、彼の父たちの市が埋められ、土地が荒れ果ててしまったので、復興させたいと答えました。

ネヘミヤは12年の歳月が必要だと言いました。その歳月に加えて、王はネヘミヤに役人がその再興に必要な物をすべて供給し、ネヘミヤをエルサレムの州知事にするという公式文書を与えました。何と素晴らしい備えでしょう！

ネヘミヤはユダヤ人の敵による多くの攻撃に出会いましたが、全て神によって、乗り越えました。彼はユダヤ人たちの中で、聖霊の刷新を生み出すためにエズラに加わりました。彼は、祈りの力と神の意思を実行するために必要とするものを供給することで神への忠実さを実証したのです。

讃美歌 448

祈り 愛なる神様。私たちはたびたび、あなたが私たちに備えられた任務を実行するための能力がないと恐れてしまいます。どうか私たちが、自分たちではなく、あなただけに頼ることが出来るように助けてください。

イエス様の御名によって。アーメン。

カール・ミッチェル

アーカンソー州 サーシー